

安全に海水浴を楽しむために！

令和5年7月下旬、三重県津市の海岸において遊泳中の中学生が溺れて亡くなる事故が発生しました。この事故は、海水浴場でない海岸で、波浪約1メートル風速7メートルと遊泳に適していない状況で、中高生8名で遊泳中に発生したものです。

海水浴場でない海岸は海水浴場と比べて多くの危険があります。

- 遊泳区域が明示されていないため、遊泳に適していない沖まで出てしまったり、プレジャーボートや水上オートバイが航行し接触する危険があります。
- ライフセーバーや監視員が配置されていないため、溺れたり事故の時に救助が遅れます。
- 海水浴場のように風や波の状況等による遊泳中止基準がないため、遊泳が可能か自分で判断する必要があります。(これぐらいなら大丈夫と思っても誰も止めてくれません。)

このため海上保安庁では安全に海水浴を楽しんでいただくため、次のお願いをしています。

①ライフセーバーや監視員がいる管理された海水浴場で泳ぎましょう！

②保護者は常に子供から目を離さない！

③お酒を飲んだら泳がない

④波の高い日や風の強い日は泳がない

🔍 詳細はウォーターセーフティーガイドをチェック！

発行：小型船舶の事故防止に係る関係機関連絡会

事務局：海上保安庁 第四管区海上保安本部

ウォーターセーフティーガイド（遊泳編）

事故防止のための情報
(ウォーターセーフティーガイド)
を発信する総合安全情報サイト

Water Safety Guide



海の安全情報スマートフォン用サイト →
(こちらから登録してください)

海の安全情報
Maritime Information and Communication System

